

令和5年 黒部市教育委員会11月定例会 議事録

日時	令和5年11月29日(水) 午後1時37分～午後3時20分
場所	黒部市役所201会議室
出席者	教育長 中 義文 教育委員 紙谷 真紀 教育委員 浅野 詠子 教育委員 濱田 賢 教育委員 吉澤 浩司 教育部長 藤田 信幸 学校教育課長・学校給食センター所長 小倉 信宏 生涯学習文化課長 牧野 恵美 スポーツ課長 上島 晴香 図書館長 寺林 佳子 学校教育班長 庭田 順子 こども支援課長 浦田 武治 学校教育課主幹 櫻田 宜久 生涯学習文化課主幹 佐々木みのり スポーツ課主幹 森田 剛史 学校給食センター主幹 松平真由美 学校教育課長補佐 尾崎俊太郎
傍聴人	なし (会議冒頭「市民憲章」朗唱)
教育長	只今から、黒部市教育委員会11月定例会を開会します。「議事録の署名について」は、私が署名します。次に、「10月定例会の議事録」について、訂正・質問等がありましたらお願いします。
委員	(質問等なし)
教育長	質問等がないようですので、記載の通りといたします。 次に「4 教育長報告」をいたします。 1 所管事業の状況報告について(行事等) (1) 10月28日(土) 第18回黒部市芸術祭黒部市美術展表彰式(コラーレ) (2) 11月13日(月) スクールミーティング(清明中学校) (3) 11月22日(水) " (明峰中学校) (4) 11月29日(水) 第4回黒部地場産学校給食の日(各学校、幼稚園) 2 出席した会議等の概要報告について (1) 10月30日(月) 第41回カーター記念黒部名水マラソン第1回実行委員会(市役所) (2) 11月7日(火) 姉妹都市事業推進委員会(市役所) (3) 11月17日(金) 子ども読書活動推進計画第1回策定会議(あお一よ) (4) 11月20日(月) 黒部市教育支援委員会(市民病院)

- 3 所管事務に関する問題・情報等について（児童・生徒の安全・安心に関すること）
〔前回会議以降、今回会議までの間〕
- (1) 児童・生徒の交通事故等（0件）
 - (2) 学校事故等（8件）
 - (3) 不審者情報等（2件）
 - (4) 鳥獣出没情報（2件）
- 4 いじめの認知件数及び指導の経過（10月報告分）
- (1) 小学校（新規認知件数5、指導中15、解消2）
 - (2) 中学校（新規認知件数0、指導中2、解消3）
- 5 不登校児童生徒数（10月報告分）
小学校20人/中学校34人/計54人
※月末で当該年度中の欠席日数が30日以上となる児童生徒を計上
- 6 令和5年度在籍児童・生徒・園児数（令和5年11月1日現在）
- (1) 小学校 児童数1,869人（前月比 1人減）
 - (2) 中学校 生徒数1,066人（前月比 1人減）
 - (3) 幼稚園 園児数 27人（前月比 増減なし）

7 感染症関連情報
学級閉鎖等なし

教育長

以上、教育長報告としますが、確認、質問等がありましたらお願いします。

委員

（質問等なし）

教育長

それでは次に「5 議案」に移ります。本日の議案は1件ございます。
まず、「議案第30号 黒部市学校運営協議会規則の制定について」説明願います。

学校教育班長

こちらにつきましては、今回、黒部市学校運営協議会規則の案として提出するものです。この規則は第1条にありますように「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第47条の5に規定する学校運営協議会について、必要な事項を定めるものです。規則は文部科学省が示している案や先進的な取り組みを行っている宮城県石巻市や富山県朝日町、富山市の規則を参考に黒部市の案を作成しております。その中でも、第2条の目的ですが、末尾に「地域の活性化を図るものとする。」という文言を入れました。これは、この学校運営協議会を通して地域とともにある学校づくりを行っていくという市長の考えに基づき入れたものです。また、第4条にありますように、学校運営協議会は、学校運営に関する基本的な方針を承認することとなります。その事項につきましては、(1) から (5) までにありますように、教育課程の編成、学校経営計画、学校予算執行、そして施設管理及び施設設備等の整備に関することについてであり、これらについて承認をいただきます。次に第8条ですが、その協議会の委員は、15人以内とし(1)から(8)までの各号に掲げるものうちから教育委員会が任命するということになっております。この委員に関しましては学校から推薦していただき教育委員会で任命します。保護者、地域住民、対象校の運営に資する活動を行う者、学校の校長、教職員、学識経験者、関係行政機関の職員、その他教育委員会が適当と認める者としており、ここでも地域の意見を聞けるように、委員の推薦を行っていただくようにしております。第11条ですが、報酬に関しましては「黒部市各種委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例」において規定する予定としております。黒部市学校運営協議会規則についての内容は以上です。

教育長	<p>事前に委員の皆様とは、総合教育会議を迎えるにあたり、これらのことも含めて、説明あるいは意見交換等をしたところであります。改めて今回のこの規則について、確認事項等ありましたらお願いいたします。特に今日、説明があった第2条の末尾の方に、「学校運営の改善及び児童生徒の健全育成に取り組む」となっていたところを「取り組むとともに、地域の活性化を図るものとする。」とし、地域が学校の応援団になるとともに、学校も地域の活性化を図るようにしております。これは、地域から学校、学校から地域、お互いにしっかりと取り組んでいかないと、地域の活性化であったり、先生方の働き方改革であったり、いろいろなものが一体的に進められないということで、そのように記してあります。さらに第4条については、本市では記載の(1)から(5)までの内容としております。ただし、第5条第2項に「次の各号に掲げる事項について、教育委員会を経由し、富山県教育委員会に対して意見を述べるができる」としてあります。人事に関しては明言、明記してあるわけではありません。本県の中で実施している他市でも人事については謳っていないと思います。要は、先生の人事、学年の担任の人事等については、この組織の中で議論するようなものでないという形の規則であります。よろしいでしょうか。第11条のところについても、本市の条例の定めるところで報酬となっております。具体的にはどれくらいの金額を考えていますか。</p>
学校教育班長	年間5,000円で提案しようと考えています。
教育長	黒部市の他の各種委員の報酬についてはどうですか。
学校教育課長	<p>日額もありますし、年額のものもあります。今回5,000円と考えているのは、先進事例の市を参考にしております。また、県内では日額3,000円というような規定もありますが、本市としては年額5,000円と考えております。</p>
教育長	<p>金額の多い少ないはさておき、今までの学校評議員というのは、こういった報酬は出てないわけです。今度は報酬が支給されるということは、それだけの責任があるということになるのかなと思います。今後、委員の任命については、各学校と教育委員会が一緒になって第8条に記されている人たちを選ぶことになります。</p>
委員	<p>金額の話ですが、地域の活性化のためにいろいろな役割を担って、その仕事の中身がどのぐらいになるのか分からないですが、地域差が出てくるのではないかなと思います。そこで同じ金額である報酬の話が、違う地域の知り合い同士で出たときに、どう思われるかなということ、ちょっと考える部分はあります。</p>
学校教育課長	<p>委員が言われるのは、学校によって会議が1、2回で終わるところもあれば、何回も熱心にやられる学校もあるとすると、それが同じ5,000円で良いのかということですね。</p>
委員	<p>県内で1回あたり3,000円のところもあるとのことでした。来ない方もおられるとすると合理的かなと思いました。どういった方を選ぶかということもありますが、立場上、声をかけないといけないと校長先生が考えられることもあるのかなと思いますし、忙しくて出てこられなかったということもあるのかなと思いました。また、そういったことも念頭に置いていただけたらと思います。実際に動いている地域の様子を見ながら、またここは変えることができるのかなと思います。</p>
教育長	<p>私は逆に、報酬があると責任重大だと考えられて、委員を受ける人がいないのではないかなと心配するところでもあります。</p>
委員	<p>そう思いながらも、委員を受けるのは迷うが、充て職という立場上、受けなくては行けないという方も出てくると思います。</p>

教育長 第8条の(1)から(8)までの人を絶対入れなければならないというものではありません。ですから、人選についても問われるところかと思えます。

委員 人選する学校も難しいと思います。

教育長 委員が言われるように、中学校の人選は大変だと思います。小学校はある程度、校区が自治振興会の区割りに近いですが、中学校は校区に振興会がいくつもあるので、全ての振興会から委員を選ばなければならないのかと悩むと思います。ですから、このことについては、地区や保護者へ説明をしていかなければならないと思います。

委員 報酬については、やはり動いていただくので車代ぐらいでもあれば良いと思います。時間も割いて出てこれると思いますし。

教育長 他の委員の皆さん、どうですか。第11条について。

委員 例えば、体協だと年額でもう少し出ている気がしたりするんですが、お世話されている方とか。

学校教育課長 体育協会の執行役員は無償です。

委員 それらと合っているのでしたら皆さん納得されるかなと思います。

学校教育課長 報酬についてはこの後の条例改正になっており、議会上程することになります。そのときに日額3,000円ぐらいが良いのか、年額5,000円が良いのか、8,000円が良いのか、1万円が良いのか、いずれの金額が適切なのかなど、そういう議論はされるかと思えます。

委員 学校運営協議会については、定期的な意見交換会とか何か報告会など、多分行われると思うんですけど、それは、大体、年間何回ぐらいで進められるのでしょうか。1回でもいいですか。

教育長 学校によって年間10回やるところもあれば、3回のところもあるかと思えます。ゼロということはないと思います。はじめから打ち合わせ会や月例で毎月開催としますと、かえって動きづらいこともあるだろうし、報告会を予定に入れてしまうと、今度は報告するための資料を作ったり報告のために何か活動したりとか、かえってやるが増えて困る気がします。それで、今委員の皆さんも、視察に行ってきた宮城県の例だとか、あるいは国のコミュニティ・スクールマイスターが紹介された取組の事例とか、そういうものを参考にしながら進めていきたいと思っております。委員は定例的にやった方が良いという考えですか。

委員 今までの評議委員会だと大体、学期に1回やっていました。

教育長 現行の学校評議委員会は、学期に1回と言いつつも、そうではないところもあるかもしれません。民生委員など全て出席して、学校の諸課題、地域の諸課題を一斉に毎月やっている市町村もあるかと思えます。今の段階で、回数を想定して設定するのはちょっと厳しいと思います。でも最低は学期に1回ずつとは考えていますが、現在の評議員会も参考にしたいと思えます。事務局で今の話について何かありますか。

学校教育班長 回数については、学校ごとに決めるものと考えております。ですが、最初の立ち上げたときには、今の評議委員会を参考にしながらやっていかれるのではないかと思います。それで、必要であれば増やされるということになるかと思えます。

学校教育課長

基本的には今の教育委員会もそうですけど、いわゆる事業計画があって、その実行に基づいた点検評価、そういったものが必要だと思いますので、年2、3回ってというのは、概ね予定されるだろうと思います。ただ、第4条にある教育課程、経営計画、それから組織、予算、こういったものについて、学校側が中心になって徐々に地域に馴染んでいって、いろんな話がされていくということになれば、年3回ないし4回ぐらいは開かれるんじゃないかなという風に思います。

教育長

おそらく動き始めたら学期に1回というわけにいかないと思います。例えば「14歳の挑戦」を実施するにあたり、いろんな話が出てくるかと思います。「受入先を見つけてくる」「どういうふうな形でどういう希望ある」などをそれ聞くだけでも1回あるでしょう。また、実施してその報告だけでも1回です。これらを考えると、何か子供の活動に結びつくことをやらなきゃいけないときは、回数が増える可能性はあります。その他、委員どうでしょうか。

委員

私は東京で研修に参加させていただいたんですけど、他の地域ではすでにコミュニティー・スクールをやっているとのことでした。黒部市はまだやっておらず、それはしょうがなかったのですが、ただ皆さんのお話を聞いてると、報酬も大事なんですけど、何か本当にその中に入って動かしてる人たちが夢中で、何か楽しんでやってるおせっかいやきの人がたくさんいて地域のそういう情熱的な人がいるみたいな話を聞いておりました。「あそこの地域ではそういうモチベーションが高い人がいいですね」という話をしたりするので、選ばれる人はそういったふさわしい人になって欲しいなと思っています。

委員

私はまだうまく理解ができてないのかなっていうところがあって、学校運営協議会の報酬のことですが、例えば「14歳の挑戦」で、「こういうようなところを探して欲しい」という案があると、学校運営協議会の人たちが探すのではなくて、地域学校協働本部やコーディネーターの人たちに情報提供して探してもらおうとすると、そこまで大変でもないのかなって考えてみたり、むしろそ、実働部隊の人たちの方が実はもっと大変なのかなと感じたりしていて、それは石巻に行った時も、そのように私は感じました。

教育長

実働は地域学校協働本部が担うことになりますが、黒部市では、令和6年4月から地域学校協働本部まで立ち上げて、学校運営協議会と同時スタートするのは厳しいだろうということで、まずは、学校運営協議会を設置して、学校の方針など、そういったものについて、先ほどの委員が言われたような地域の熱い思いの人とか、「それいいね」「やってみようよ」という人たちも含めてスタートできればよいと思っております。今日の総合教育会議では地域学校協働本部について触れることはありますか。

学校教育班長

地域学校協働本部に関しては、来年度令和6年4月にそれぞれの団体がある中で、今後のネットワークを構築することになるとお伝えしたいと思っています。今は学校運営協議会とそれぞれの団体が必要に応じて、ただし、委員の方を通じて話をする形になるのかなとなるのではないかと思います。

学校教育課長

各学校に学校運営協議会を設置して、いろいろな活動をする中で、市ではその間を取り持つコーディネーターの方を雇用して、その方にいろいろと調整なり、活動を支援するなりしていただく形でまずは進めたいと思っています。ですので、石巻市でもそうだったと思うんですが、地域学校協働本部を設置する前に、教育委員会としては、そういった支援コーディネーターの方を雇用して、各運営協議会にも入っていただいて推進していく形をとりたいというふうに考えております。

教育長	<p>とにかく必要なものから行っていこうということです。先ほどあった規則や組織、以前説明した内容などについて、今日の総合教育会議で皆さんの意見を出しながら、前へ進めていければと思っています。近隣市町村でも、これから進めていくところもありますので、お互いに参考にしながら進めていくことになると思います。それでは議案第30号については、現時点では、原案の通りで、よろしいでしょうか。</p>
委員	(異議なし)
教育長	<p>そうしましたら、議案第30号の黒部市学校運営協議会規則につきましては、現時点では、原案の通りといたします。ただ、この後の総合教育会議で、再度この部分をこうしたらとかいろいろ意見があるかもしれません。必要な場合には、また、委員の皆様はその修正案等の内容で、承認をいただくということにしたいと思います。それでは、この議案第30号は原案の通りと、この場では決したいと思います。</p> <p>では次に「6 報告」に移ります。初めに「報告第1号 令和5年度12月補正予算(教育委員会関係)の概要について」報告願います。</p>
教育部長	<p>令和5年度の人事院勧告及び富山県人事委員会の勧告に準拠しまして、一般職の職員の給与が4月に遡って改定されることとなりました。あわせて、会計年度任用職員、いわゆる臨時職員の給与も改定されることとなりました。そのことによる補正が各般にわたって生じております。これから説明する会計年度任用職員の人件費については、同じ趣旨による補正ということになります。1番目、教育センター管理運営費につきましては、特別支援教育コーディネーター1人、校務助手1人の人件費、合わせて10万8,000円の追加であります。2番目、教育研究費はほっとスペース指導員2人、同教育相談員1人、学校司書7人、スタディ・メイト29人、日本語指導員1人の人件費、合わせて310万5,000円の追加です。3番目、国際化推進事業は小学校英会話講師6人、中学校英会話講師2人の人件費、合わせて56万9,000円の追加です。4番目、帰国児童生徒教育推進事業費は、帰国児童生徒指導講師1人の人件費12万5,000円の追加です。5番目、ICTデジタル化教育推進事業は、ICT支援員3人の人件費、15万5,000円の追加です。6番目、小学校運営費は、校務助手5人、養護教諭代員1人、プール監視員13人の人件費、合わせて77万9,000円です。7番目、中学校運営費は校務助手1人、養護教諭代員1人、部活動指導員6人の人件費、合わせて7万4,000円の追加です。8番目、公民館管理運営費は公民館長16人、パート職員3人の人件費のほか、これは人事院勧告とは関係ないんですが、大布施公民館の屋根の改修工事費用が当初予算より上回るようになったことによるもので、合わせまして、2,123万円の追加です。9番目、生涯学習スクエア管理運営費は、館長1人、指導員3人、パート職員3人の人件費、合わせて98万5,000円の追加です。10番目、文化財保護調査事業は生涯学習文化課のパート職員1人の人件費で20万1,000円の追加です。11番目、歴史民俗資料館管理運営費は、同館のパート職員7人の人件費で86万9,000円の追加です。12番目、主要施策推進費は、KUROBEアクアフェアリーズの育成を目的に、4つの事業所から400万円のご寄附をいただきましたので、同額を教育文化振興基金に積み立てるものであります。また、8月25日に開催されました、大相撲黒部場所の余剰金451万5,000円が、同実行委員会から福祉事業に使っていただきたいということで、寄附をいただきましたので、その趣旨に沿って利用するべく、増額を社会福祉振興基金に積み立てるものであります。両方合わせて851万5,000円の追加となります。これは教育費ではなく、企画費の補正となります。13番目、地域スポーツ振興事業であります。まず、全国大会及びブロック大会への派遣費・激励費等の110万円は、今後の支出額に不足が見込まれることから追加するものであります。毎年度当初予算で一定額を計上し、不足見込分を補正しているところであり、次に優秀スポーツクラブ育成補助金400万円は、先ほど説明したアクアフェアリーズへの寄附金から積み立てた教育文化振興基金を財源として繰り出し、アクアフェアリーズに補助金を交付するものであります。優秀スポーツクラブ健康づくりサポート事業補助金1,509万4,000円は、アクアフェアリーズが事業主体として、YKKパッシブタウン内に</p>

整備をされますトレーニングジムとフィットネススタジオについて、市民も利用可能なものとして整備するということでありまして、それに対して補助金を交付しようとするものであります。富山県まちづくり総合支援事業補助金の採択を受けまして、事業費の3分の1の県補助金を財源としております。市の持ち出しはありません。次に、山岳スキー日本選手権大会開催補助金30万円は、同大会が2年前から宇奈月温泉スキー場を会場として開催され、次回大会も宇奈月温泉スキー場で来年2月に開催されることから、開催補助金を交付しようとするものであります。次に14番目、会計年度任用職員であります。会計年度任用職員19人の人件費、211万6,000円の追加です。15番目、学校給食センター管理運営費は、栄養士のパート職員2人の人件費41万6,000円の追加です。16番目、これは総務費になりますけれども、学校給食センターの施設管理に係るパート職員の人件費4万1,000円の追加です。以上、16の事業、補正額合計で、5,978万2,000円でありまして、市議会12月定例会に上程審議されることとしております。報告事項の説明は以上です。

教育長 報告第1号、補正予算について確認質問等ありましたらお願いいたします。

委員 (質問等なし)

教育長 よろしいでしょうか。
それでは、次に「報告第2 課等の事業報告(経過及び予定)について」報告願います。

学校教育課長

〔経過事業〕

- 10月31日 中学校合唱コンクール(明峰中学校)
- 11月1日 通常訪問研修
- 11月2日 中学校合唱コンクール(清明中学校)
- 11月3日 黒部市表彰式
- 11月8日 黒部市立中央小学校「夢・授業」
- 11月9日 通常訪問研修
- 11月11日 若栗小学校創立150周年記念式典
- 11月13日 スクールミーティング
- 11月20日 黒部市教育支援委員会
- 11月21日 令和のとやま型教育推進研究委託事業講演会
- 11月22日 スクールミーティング
- 11月24日 総合教育会議(29日)に向けた検討会
- 11月29日 教育委員会11月定例会
- " 黒部市総合教育会議

〔予定事業〕

- 12月6日 黒部市議会12月定例会(～22日)
- 12月22日 小中学校2学期終業式
- 12月25日 教育委員会12月定例会

生涯学習文化課長

〔経過事業〕

- 10月28日 第18回黒部市芸術祭黒部市美術展表彰式
- 11月2日 黒部市教育委員会と黒部市PTA連絡協議会との懇談会
- 11月3日 第4回歴史講座「下立のオニックスマーブルを探る」
- 11月4日 青少年育成黒部市民会議子ども・若者育成市民啓発事業
- 11月12日 第72回富山県民謡民舞大会「ふるさと民謡民舞まつり」
- 11月13日 第3回黒部踊り街流し実行委員会

- 11月17日 宇奈月温泉開湯100周年記念事業短歌のこだまin宇奈月2023（～18日）
- 11月18日 黒部市少年少女活動実践意見発表大会・善行青少年表彰式
- " 宇奈月温泉開湯100周年記念事業劇団フロンティア第108回公演
「宇奈月温泉わくわく物語～山田胖とその周辺～」(～19日/13:30)

〔予定事業〕

- 12月1日 旧山彦橋調査委員会
- 12月9日 歴史民俗資料館 第5回歴史講座「縄文時代の黒部」

スポーツ課長

〔経過事業〕

- 11月30日 第41回カーター記念黒部名水マラソン第1回実行委員会
- 11月17日 第41回カーター記念黒部名水マラソン申込受付開始（～2/29）
- 11月25日 KUROBEアクアフェアリーズV1リーグホームゲーム vs 東レアローズ
- 11月26日 KUROBEアクアフェアリーズV1リーグホームゲーム vs NECレッドロケッツ

〔予定事業〕

- 12月6日 富山グラウジーズB1リーグホームゲーム富山県民デー vs横浜ビー・コルセアーズ
- 12月9日 富山グラウジーズB1リーグホームゲーム黒部市民デー vsアルバルク東京（9日、10日両日同一カード）

図書館長

〔経過事業〕

- 10月29日 あおーよ図書館オープニングイベント「ボードゲームであそぼーよ」
- 11月3日 「集まれ！ねこ好きさん」展（～29日）
- " 「癒しのペットたち」展（～12月10日）
- 11月13日 「知ってほしい相続の新しい制度」（～12月17日）
- 11月17日 子ども読書活動推進計画第1回策定会議
- 11月29日 講演会「知ってほしい相続の新しい制度 相続土地国庫帰属制度はじまりました！」

〔予定事業〕

- 12月1日 第2回図書館協議会
- 12月23日 クリスマスイベント「親子で一緒に！ボードゲームであそぼーよ」

学校給食センター所長

〔経過事業〕

- 11月29日 黒部地場産学校給食の日(第4回)

〔予定事業〕

- 12月19日 黒部地場産学校給食の日(第5回)

こども支援課長

〔経過事業〕

- 11月30日 通常訪問研修

〔予定事業〕

- 12月1日 生活発表会（3～5歳児）
- 12月13日 個別懇談会（3～5歳児）（～15日）
- 12月21日 クリスマス会
- 12月22日 2学期終業式

教育長

今ほど各課等からの報告ありましたが、質問あれば、委員の皆様からお願いします。

委員	(質問等なし)
教育長	よろしいですか。 それでは、最後に「7 連絡事項等」に移ります。
学校教育課長	<ul style="list-style-type: none"> ¶ 12月定例教育委員会 【開催日】12月25日(月)【時間】午後3時00分【場所】203会議室 ¶ 1月定例教育委員会 【開催日】1月26日(金)【時間】午後1時30分【場所】203会議室 ¶ 伝統芸能・伝承技術士認定式/令和5年度教育文化表彰式 【開催日】2月13日(火)【時間】午後3時/伝統芸能・伝承技術士認定式 午後4時/令和5年度教育文化表彰式 【場所】あおーよ
教育長	それではこの後の予定も入っております。また確認事項等ありましたら後ほど、直接お越してください。日程等、皆様にはこれからも調整よろしく願いいたします。それではこれをもちまして、本日の会議を終了いたします。ありがとうございました。

上記、議事録の正確なることを証するために、次に署名する。

令和5年12月25日

署名人 黒部市教育委員会 教育長 中 義 文